

令和7年度職員提案個別票（受付番号：令和7-16）

第1号様式(第3条関係)

職員提案票

提案番号 R7-16

提案件名	伊勢原市デジタルPR大使！「クルリンVチューバー化」で広がる市民との絆と情報発信	
現状及び課題	課 題	具体的な内容
	情報発信の限界	主な活動はイベント出演や広報紙への掲載で、若年層や市外へのリーチが難しい。
	リアルタイム性の欠如	災害時などの緊急情報や、最新の市政情報を迅速に発信することが困難
	双方向性の不足	市民との直接的な対話機会が少なく、市政への関心や参加意識の向上に繋がりにくい。
	他自治体との差別化の必要性	多くの自治体がキャラクターを活用する中、新たなアプローチで独自性を出す必要がある。
	イベントコスト・労力	着ぐるみでのイベント出演はコストと人員が必要で、継続的なPR活動に制約がある。
提案内容	マスコットキャラクター「クルリン」をVチューバー(バーチャルユーチューバー)化し、デジタルを活用した新たな広報戦略を展開します。 詳細については、別紙のとおり	
予想される効果	クルリンのVチューバー化は、単なるキャラクター活用を超えた伊勢原市の未来への投資です。 詳細については別紙のとおり。	

提案種類	<input checked="" type="checkbox"/> 事業提案 <input type="checkbox"/> 事務改善	プレゼン希望	<input type="checkbox"/> 希望する <input checked="" type="checkbox"/> 希望しない
所管課との調整	<input type="checkbox"/> 希望する <input checked="" type="checkbox"/> 希望しない	添付資料	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

表彰基準	所見
努力賞	将来的検討